

《目標設定時公表項目》 横浜市野島青少年研修センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	利用者の安全と活動目的に配慮したサポートができるよう、支援体制や施設・設備の充実を図ります。 研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者の安全性、利便性を高めるため、オンラインを含めた事前相談やコーディネートの実施。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充(野島や体験プログラムに関する動画等)
業務運営	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムや教室事業の回復に努めると共に、青少年の成長や連続した学びにつなげるため多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムを通じて、青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れることで地域人材の育成に努めます。	① 施設利用者数：18,580人 (2021年度実績：約6,623人) ② 体験プログラム参加者数：21,850人以上 (2021年度実績：約2,890人) ③ 体験キャンプ・教室参加者数：200人以上 (2021年度実績：約89人) ④ 事業および体験プログラムに参加したボランティアや市民活動団体の人数：延べ80人以上 (2021年度実績：延べ約56人)
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修の機会を設け、職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回以上 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加
財務	新型コロナで大幅減少した体験プログラムの回復努力による事業収入増。 事業における協賛団体の獲得	① 事業収入423万円 (2021年度実績：99万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上 (2021年度実績：0件)

《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス	利用者の安全と活動目的に配慮したサポートができるよう、支援体制や施設・設備の充実を図ります。 研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者の安全性、利便性を高めるため、オンラインを含めた事前相談やコーディネートの実施。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充(野島や体験プログラムに関する動画等)			
業務運営	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムや教室事業の回復に努めると共に、青少年の成長や連続した学びにつなげるため多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムを通じて、青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れることで地域人材の育成に努めます。	① 施設利用者数：18,580人 (2021年度実績：約6,623人) ② 体験プログラム参加者数：21,850人以上 (2021年度実績：約2,890人) ③ 体験キャンプ・教室参加者数：200人以上(2021年度実績：約89人) ④ 事業および体験プログラムに参加したボランティアや市民活動団体の人数：延べ80人以上(2021年度実績：延べ約56人)			
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修の機会を設け職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回以上 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加			

財務	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムの回復努力による事業収入増 事業における協賛団体の獲得	① 事業収入 423 万円 (2021 年度実績 : 99 万円) ② 団体や企業からの協賛件数 : 2 企業 以上 (2021 年度実績 : 0 件)			
----	--	---	--	--	--

2022年度 野島青少年研修センター 事業計画一覧表

体系		事業名	内 容	実施時期 (回数)	備考
A 青少年 活動を 支援する 事業	あ： 施設の 貸与	施設・設備貸出 事業	施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートします。 (1) オンラインを含めた事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート【拡充】 (2) 設備・備品やアメニティの充実 (3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装等）や動画配信による施設利用方法の発信 (4) 利用者の声に基づく利用方法等の改善	(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 12～2月	
		利用促進事業	多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知します。 (1) SNS、動画配信を活用した広報 (2) 新規利用の獲得に向けたプロモーション活動 (3) 少人数向け事業の実施【新規】	(1) 通年 (2) 通年 (3) 12～2月	
	お： 調査、 資料収集	体験プログラムの調査研究	多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム実施及び事業参加者を対象にアンケート調査を実施するほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図ります。	通年	
B 青少年 を支える 人材を 育成する 事業	い 講座セ ミナー 育成	青少年指導者・ 育成者研修	青少年育成に関わる指導者・育成者の支援を目的とした実践的な講習会・体験会の実施 (1) オンラインを含む講習会の実施 (2) プログラム体験会の実施【拡充】	(1) 1回 (2) 2回	
		ボランティアの 養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、体験活動を支える人材を養成します。 (1) 青少年ボランティアの養成 (2) シニアボランティアの養成	(1)(2) 通年	
		地域人材の育成	青少年育成に携わる人材を発掘・活用し、体験プログラムや事業を通じて人材を育成します。	通年	
C： 青少年 に体験 機会や 活動の 場を提 供する 事業	う： 体験活 動等	体験プログラムの提供	青少年に生命や自然を大切に作る心、他者を思いやる心、社会性・規範意識などを育てる体験機会を団体・学校に提供します。 (1) 施設特性・自然環境を活かしたプログラムの提供 (2) 出張体験プログラムの提供【新規】	(1) 通年 (2) 通年	
		地域資源との協働事業の実施	学校・青少年育成団体・支援機関等と連携し、すべての青少年に豊かな体験活動の機会を提供します。 (1) 地域活動団体や企業等との連携事業の実施	8月～12月	
		体験教室の実施	初めてのことに挑戦する力、実践する力を身につける等、青少年の成長につなげる、個人で参加できる教室を実施します。 (1) 自然体験教室 (2) 創作体験教室	(1) 6回 (2) 2回	
		自然環境保全事業	貴重な自然環境を守り、かつ青少年が安全に活動できる場を確保するため、地域団体などと協働・連携して海浜清掃を行ない自然保護に取り組みます。 (1) オールクリーン野島ビーチ (2) 平潟湾クリーンアップ【新規】	(1) 4回 (2) 1回	
		困難を抱える青少年のための体験活動支援	困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図れるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供します。 (1) 不登校児童生徒の宿泊体験 (2) 障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3) 寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4) 個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ	(1) 9月 (2) 12月 (3) 12月 (4) 通年	
		地域交流事業	施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めます。 (1) 地域住民と連携した事業、情報交換会の実施 (2) 地域や地域で活動するNPO団体と連携した防災への取り組み (3) 地域交流イベントの実施	(1) 通年 (2) 通年 (3) 2月	

2022年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	78,427,000		78,427,000		78,427,000	横浜市より 目的外使用料・目的外使用分電気代除く
利用料金収入	13,039,000		13,039,000		13,039,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	4,228,000		4,228,000		4,228,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	400,000	0	400,000	0	400,000	
印刷代	20,000		20,000		20,000	
自動販売機手数料	300,000		300,000		300,000	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（ランドリー収入）	80,000		80,000		80,000	
収入合計	96,094,000	0	96,094,000	0	96,094,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,500,000	0	32,500,000	0	32,500,000	(施設運携事業費含む)
給与・賃金	26,986,000		26,986,000		26,986,000	
社会保険料	3,522,000		3,522,000		3,522,000	
通勤手当	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000		42,000	
退職給付引当金繰入額	780,000		780,000		780,000	
事務費	3,410,000	0	3,410,000	0	3,410,000	(施設運携事業費含む)
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	利用者用トイレトーパーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議聘い費	30,000		30,000		30,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	0	300,000	
横浜市への支払分	300,000		300,000		300,000	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	70,000		70,000		70,000	
図書購入費	30,000		30,000		30,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	230,000		230,000		230,000	コピー機リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	4,789,000	0	4,789,000	0	4,789,000	(施設運携事業費含む)
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,689,000		4,689,000		4,689,000	
自主事業費	100,000		100,000		100,000	
管理費	50,948,000	0	50,948,000	0	50,948,000	
光熱水費	13,048,000	0	13,048,000	0	13,048,000	
電気料金	6,349,200		6,349,200		6,349,200	目的外使用分電気代除く
ガス料金	3,349,400		3,349,400		3,349,400	
水道料金	3,349,400		3,349,400		3,349,400	
清掃費	13,000,000		13,000,000		13,000,000	
修繕費	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
機械警備費	250,000		250,000		250,000	
設備保全費	13,800,000	0	13,800,000	0	13,800,000	
空調衛生設備保守	3,014,000		3,014,000		3,014,000	
消防設備保守	286,000		286,000		286,000	
電気設備保守	6,340,000		6,340,000		6,340,000	
害虫駆除清掃保守	260,000		260,000		260,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	3,900,000		3,900,000		3,900,000	ボイラー、自家発電、ろ過器、冷水器、中央監視盤、エレベーター ほか
共益費	7,850,000		7,850,000		7,850,000	ゴミ処理委託、リネン、マット交換 ほか
公租公課	3,672,000	0	3,672,000	0	3,672,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	3,672,000		3,672,000		3,672,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記）	775,000	0	775,000	0	775,000	
本部分	0		0		0	
当該施設分	775,000		775,000		775,000	社労士、税理士謝金、会計システム保守委託費
二一ス対応費	0		0		0	
支出合計	96,094,000	0	96,094,000	0	96,094,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	4,228,000			0	
自主事業費支出	4,789,000			0	
自主事業収支	561,000			0	
管理許可・目的外使用許可収入	500,000			0	
管理許可・目的外使用許可支出	300,000			0	
管理許可・目的外使用許可収支	200,000			0	

2022年度横浜市野島青少年研修センター資金計画書

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人件費	給与・賃金	1,800,000	1,800,000	3,993,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	4,993,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	26,986,000
	社会保険料	230,500	230,500	461,000	230,500	230,500	230,500	230,500	230,500	756,000	230,500	230,500	230,500	3,522,000
	32,500,000 通勤手当	550,000						550,000						1,100,000
	その他	63,700	63,700	127,500	63,700	63,700	63,700	63,700	63,700	127,500	63,700	63,700	63,700	892,000
事務費	旅費	10,000	0	0	0	20,000	0	0	20,000	0	10,000	10,000	30,000	100,000
	3,410,000 需用費	174,700	123,200	282,800	201,100	214,100	331,200	237,900	128,200	136,200	132,200	129,200	189,200	2,280,000
	役務費	28,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	34,000	28,000	28,000	28,000	30,000	500,000
	使用料及び賃借料	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000
	その他	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	18,500	18,500	18,500	18,500	230,000
事業費	4,789,000 自主事業費(指)	307,600	307,100	575,200	511,200	415,200	444,100	486,400	402,100	405,800	237,100	247,100	350,100	4,689,000
	自主事業費									100,000				100,000
管理費	50,948,000 光熱水費	550,000	800,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	950,000	950,000	550,000	550,000	698,000	13,048,000
	清掃費	750,000	1,000,000	1,550,000	1,450,000	1,550,000	1,200,000	1,100,000	950,000	940,000	780,000	780,000	950,000	13,000,000
	修繕費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	350,000	350,000	350,000	3,000,000
	機械警備費	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	20,000	20,000	250,000
	設備保全費	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	13,800,000
	共益費	654,000	654,000	655,000	655,000	654,000	654,000	654,000	654,000	654,000	654,000	654,000	654,000	7,850,000
公租公課	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	306,000	3,672,000
事務経費	65,000	75,000	70,000	115,000	45,000	45,000	45,000	45,000	85,000	50,000	50,000	50,000	80,000	775,000
支出合計(ア)	7,180,000	6,804,000	11,465,000	8,777,000	8,743,000	7,519,000	7,918,000	7,014,000	10,986,000	6,381,000	6,387,000	6,920,000	96,094,000	
指定管理料	6,509,000	5,752,000	9,362,000	6,124,000	6,090,000	6,156,000	6,415,000	5,732,000	9,984,000	5,529,000	5,527,000	5,247,000	78,427,000	
利用料金収入	589,000	700,000	1,100,000	1,800,000	1,800,000	1,100,000	1,000,000	1,200,000	950,000	800,000	800,000	1,200,000	13,039,000	
自主事業収入(指定管理)	80,000	350,000	1,000,000	850,000	850,000	260,000	500,000	80,000	50,000	50,000	58,000	100,000	4,228,000	
自主事業													0	
雑入	2,000	2,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	373,000	400,000
収入合計(イ)	7,180,000	6,804,000	11,465,000	8,777,000	8,743,000	7,519,000	7,918,000	7,014,000	10,986,000	6,381,000	6,387,000	6,920,000	96,094,000	
差引残高(イ-ア+前月残高)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

予算総額

96,094,000

施設の長期保全更新計画案

施設名:横浜市野島青少年研修センター

No.	更新項目	内容	実施年度	備考
			2022年度以降	
1	全館空調のリプレイス(配管、ファンコイル)	運営全般に支障	◎	600万円
2	B1配管断熱材劣化による天井のしみ(空調と同時修繕)	カビ発生等の問題	◎	200万円
3	全館LED化工事(蛍光灯生産終了)	市調査済み	◎	300万円
4	ビジターホール天井改修、ガラスフィルム、屋上防水層	工事延期	◎	
5	客室バルコニーシート張替工事	避難通路のため	◎	300万円
6	屋上防水層も浮き及びコンクリート爆裂	雨漏り等の防止		250万円
7	屋外倉庫ドア交換修繕(腐食が進み穴が開いている)	避難経路の安全の問題		100万円
8	全館壁紙及び床カーペット張替え(経年劣化及びカビ)	衛生上交換が望ましい	○	300万円
9	浴場タイルヒビ・水漏れ・ダクト類劣化	漏水予防・結露予防		150万円
10	駐車場排水不具合(駐車場門扉修繕と同時)	雨漏り等の防止		50万円
11	自家発電機オーバーホール	防災対策	○	400万円
12	厨房流し台修繕又は交換6台(@35万)	経年劣化及びバリアフリー化	○	300万円
13	電気室 斜流ファン錆・異音	故障後交換(ダクト含む)		

◎早急な対応が必要 ○順次実施予定

(1) 保守管理業務

ア 建築物の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	点検計画
外部仕上げ	外壁、屋根、地面など	日常点検	毎日実施
内部仕上げ	壁面、天井、床など	日常点検	毎日実施

※点検内容：仕上げ材の浮き、ひび割れ、はがれ、かびの発生、美観の維持

イ 建築設備の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	協定書回数・頻度	点検計画	
空気調和 関連設備	空気調和機	定期点検	月1回以上	12回	
	全熱交換機			12回	
	パッケージ型空調機			12回	
	ヒートポンプエアコン			12回	
	ファンコイルユニット			12回	
	空調換気扇			12回	
	その他ポンプ類			随時	
	冷却塔			12回	
	冷温水・冷却水ポンプ			12回	
	送・排風機			12回	
電気関連設備	受変電設備	定期点検	週1回以上	毎週実施	
	配線設備（幹線・分電盤等）				
	負荷設備（制御盤・電動機等）				
	負荷設備（照明・コンセント等）				
	配線通信線路				
	構内交換設備				
	外灯設備				
自家発電設備					
給排水衛生設備	受水槽・高置水槽	定期点検	月1回以上	12回	
	揚水ポンプ・加圧給水装置			12回	
	給湯器・貯湯槽・熱交換器			12回	
	衛生器具類			12回	
その他の 設備管理	ガス設備	定期点検	月1回以上	監視装置にて 常時監視	
	消防設備			月1回以上	12回
	自家用電気工作物			月1回以上	監視装置にて 常時監視
	中央監視装置			年2回以上	5月、11月
	濾過装置			年4回以上	6月、9月、12月、3月
	エレベータ設備			月1回以上	12回
	自動ドア設備			年3回以上	5月、9月、1月

環境衛生管理	空気環境測定	定期点検	年6回以上	5月、7月、9月、 11月、1月、3月
	排ガス測定		年2回以上	5月、11月
	水質検査		年2回以上	7月、1月
	簡易専用水道検査		年1回以上	8月
	ねずみ・衛生害虫駆除		年2回以上	9月、3月
	ダニ及び害虫駆除		年1回以上	6月、9月、3月
	受水槽清掃		年1回以上	7月
	雑排水槽清掃		年2回以上	4月、10月
	汚水槽清掃		年2回以上	4月、10月
	浴槽レジオネラ菌属検査		年2回以上	8月、3月

ウ 備品等の保守管理

項目	協定の内容	計画
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施

(2)環境維持管理業務

ア 清掃業務

項目	対象・範囲	協定書の回数	計画
日常清掃業務	館内	1日1回以上	毎日1回以上実施
	公園及び側道	1日1回以上	毎日1回以上実施
定期清掃業務	床清掃（洗浄・ワックス清掃等）	隔月月1回以上 （夏休み期間を除く）	6回
その他の清掃業務	カーペット清掃	年1回以上	3月
	窓枠・窓ガラス清掃	年4回以上	6月、9月、12月、3月
	網戸清掃	年1回	2月
	厨房穴ステンレス及びタイル壁面清掃	年1回以上	10月
	照明器具及び給排気口清掃	年1回以上	10月、2月
	ブラインド清掃	年1回以上	1月
	厨房ガラスフィルター清掃	年1回以上	6月、9月、12月、3月

イ 保安警備業務

項目	対象・範囲	協定の内容	計画
有人警備	建物及び敷地内（9:00～17:00）	研修センター内の秩序を維持し、火災等の災害や盗難、破壊等の犯罪の発生を警戒、防止し、来所者の安全をはかり、財産の保全をはかる。	開館日に実施
宿直警備	宿直日（17:00～翌9:00）		宿泊利用日に実施
機械警備	非宿直日（17:00～翌9:00）		非宿泊日に実施